

# 県東



皆さまからの情報をお待ちしております。  
E-mail c-nippo@chibanippo.co.jp

**佐倉支局**  
TEL/FAX 047(405)0755  
●佐倉市 ●四街道市 ●八街市 ●印西市 ●酒々井町

**成田支局**  
TEL 0476(30)1710  
FAX 0476(32)5800  
●成田市 ●富里市 ●芝山町 ●栄町

**香取支局**  
TEL/FAX 0478(54)2699  
●香取市 ●神崎町 ●多古町 ●東庄町

## 「空港強化へ最後の奉公」 6期目へ初登庁

相川・芝山町長

先月26日の芝山町長選で6選を果たした相川勝重町長(67)が任期初日の7日、町役場に初登庁し、「成田空港の機能強化実現に向け最後の「奉公」をさせていた」と今後4年間の意欲を語った。



6選を果たして初登庁し、女性職員から花束を贈られた相川町長=7日午前8時45分ごろ、芝山町役場

同日午前8時45分ごろ、町役場に到着した相川町長は、正面玄関前で職員らに大きな拍手で出迎えられながら登庁。女性職員から花束を贈られて祝福を受けた。幹部職員を前にしたあいさつでは、町内が建設候補地となっている第3滑走路建設など成田空港の機能強化について「推進の立場で選挙戦を進めてきた。町発展の最大のチャンスととらえ、騒音などのマイナス要因を限りなくゼロに近づきたい」と強調。実現には空港圏の自治体や企業の協力が不可欠。これまで培った連携を継続してこの仕事を成し遂げられるよう、今日から始まる新たな任期を全うしたい」と町政の課題解決に向けて協力を呼び掛けた。まずは来年1月にかけて町内約20カ所で地区説明会を順次開催するという。

## 秋葉さん、初の総合優勝 佐倉でチャリティーボウル



県内の恵まれない人たちの寄付を目的とした「県知事杯争奪第47回チャリティーボウルフェスティバル」(チャリティーボウル実行委員会主催)が、佐倉市のユーカー・ボウルで開かれた。一般男子、女子、シニア男子(50歳以上)の3部門と、各部門の優勝者による「県知事杯争奪戦」が行われ、秋葉寛さんが勝利し、初の総合優勝を手にした。写真。

成績は次の通り。部門別賞状は、秋葉寛(シニア男子)が02-1松丸、3-福田、1-福田19、勝で総合優勝

## 「酒々井ブルー」堪能

### 町、駅前で初イルミネ企画

JR酒々井駅西口駅前を町のイメージカラーの「酒々井ブルー」で彩るイルミネーションの点灯が今月から始まった。酒々井町が主催する初めての取り組みで、約15本のイチョウの木の「シンボルツリー」を中心に光るLED約3万球が町民たちの目を楽しませている。

同町は1889年の町村制施行以来、一度も合併をしていない「日本で一番古い町」。2019年度には町制施行130年の節目を迎えるため、地域への誇りと愛着を町民により高めてもらうとともに、町の魅力を町外から訪れた人に発信しようとして、イルミネーションを企画した。

は、300人以上が来場。町の歴史や自然を学ぶ「青少年おもてなしカレッジ」受講生の小中学生がカウントダウンを行い、きれいな光がともると会場は歓声に包まれた。

酒々井ふるさと大使の仲るまで。

## 福祉テーマに学習

山武市立松尾小学校(南風野善克校長)で、車椅子での移動や高齢者の体の動きを疑似体験する授業が行われた。

5年生約30人が参加。うまく動けない「前が見えない」とあたたかしながらも味わったことのない感覚を身をもって実感していた。

2020年の東京パラリンピックを前に福祉の視点を養うのが目的。車椅子に乗った児童は、介助役と協力し体育館のフロップを上り下り。介助役



が重さにかたがた、ブツブツと動きを確認した。高齢者の視界や色彩、グルや耳栓、曲がりづら



「酒々井ブルー」で彩られたイルミネーションの点灯式=JR酒々井駅前

東庄町公民館(同町笹川)で、男性を対象にした「男のそば打ち教室」が開かれた。地元10、60代の幅広い年代の6人が参加。講師に教わりながら生地を伸ばしたり切ったりし、新そばを作った。

## そば打ちの技習得へ



そば生地を麺棒で伸ばす参加者=東庄町公民館

さん(73)が「生地は四くする」「切る時はよ角にして約2ミまで薄うじほどの細さ」など教える。1分は上がるの匂いを「香り」とつけて口回りを「おいしい」している。石毛一「年越しえたら、満足げ。引さん熱心している。楽しんでいる。